



隅田川の新しい橋の名称が新豊橋（しんとよばし）に決まりました

- ・新田地区と北区豊島地区を結ぶ新しい橋が、来年3月に完成する予定です。
- ・橋の名称について、まちづくり連絡会からは、ふれあい橋、しんとよ橋、さくらそう橋、さくら橋、ハート橋の5案を推薦していましたが、学識経験者、両区の住民代表、足立区、北区、都市機構で構成された「隅田川渡河橋住民懇談会」の選定を経て、新豊橋に決まりました。

「新豊橋」(しんとよばし)

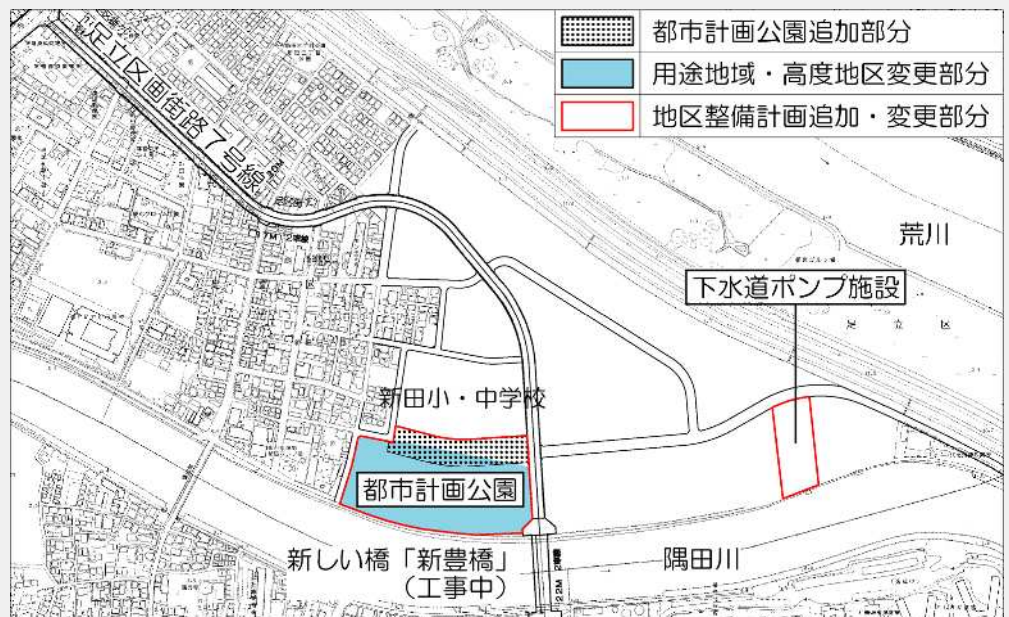
新田地区と豊島地区をつなぐ橋であることから、「新田」の「新」と、「豊島」の「豊」を合わせ、両地区が新たな時代に共に豊かになるふれあいの架け橋となるよう命名しました。



新田地区の都市計画が変更されました

都市計画公園の面積およびこれに関連する都市計画が変更されました。変更のあらましは以下のとおりです。

都市計画の内容	変更前	変更後	告示日
都市計画公園	約2.0ha	約2.6ha	平成18年3月31日
用途地域	工業専用地域	第一種住居地域 準工業地域	平成18年6月23日
高度地区	高度指定なし	第2種高度地区 第3種高度地区	
地区計画	「地区整備計画区域」追加・変更 「地区の区分」新設、等		



荒川堤防スロープ設置の要望書が提出されました

6月16日に廣川まちづくり連絡会長と藤原道路部会長から、国土交通省荒川下流河川事務所の長野副所長に「荒川堤防の傾斜路（スロープ）設置に関する要望書」が提出されました。



新豊橋を提案した子供たちに感謝状が贈られました

昨年5月に実施した「新しい橋の名称に関するアンケート」で「新豊橋」を提案した、新田小学校の児童2人と新田中学校の生徒1人に、新田まちづくり連絡会から感謝状が贈られました。

感謝状が贈られた皆さん

- 新田小学校
中野恵莉花さん
高橋尚樹くん
- 新田中学校
広瀬美桜さん



まちづくり連絡会の報告

第32回連絡会：平成18年6月14日（水）

- ・ハートアイランド^{アイ} 街区事業者から、建築計画の説明がありました。まちづくり連絡会からは、隣接する学校に生じる日影の影響に配慮を求める要望をしました。
- ・公園部会の再開が承認されました。
- ・足立区土木部から、区画街路第7号線（既成市街地区間）の整備スケジュールについて説明がありました。今年度は整備に先立って、環状7号線交差点にある東京電力鹿浜変電所の移設調査を行うことが報告されました。

学校部会の報告

第21回学校部会：平成18年3月7日（火）

- ・足立区教育委員会から、新田小・中学校建設基本構想（案）が示されました。
- ・学校部会からの修正意見として、「現在の学校の特色を出すこと」や「コミュニティを育む施設にすること」などが出されました。

第22回学校部会：平成18年6月9日（金）

- ・3月末に策定された「新田小・中学校建設基本構想」について、報告がありました。
- ・温水プールを設置できない理由として、建設・維持管理費の比較資料が示されました。
- ・新田小・中学校の開校に向けての課題を協議する「新田地区小中一貫教育推進委員会」委員選任の依頼がありました。

道路部会の報告

第18回道路部会：平成18年5月22日（月）

- ・「荒川堤防の傾斜路（スロープ）設置に関する要望書」の案が了承されました。
- ・足立区土木部から、「新豊橋」の名称決定について、報告がありました。（表面参照）
- ・足立区土木部から、区画街路第7号線の愛称の検討について提案がありました。
- ・部会として、区画街路第7号線の早期整備に関する要望書を作成することになりました。

新田小・中学校建設基本構想 ～明日の子どもたちのために～

平成18年3月に、新田小・中学校建設の大きな考え方を示す基本構想がまとまりました。主な内容は次のとおりです。

■ 基本的な枠組み

● 基本構想における基本的事項

- 授業時間の基本
1年生～9年生の1時限当たりの単位授業時間を統一する
- 学齢期の分類
1年生～9年生を Ⅰ期～Ⅲ期に分類する
- 小中一貫教育校の規模
1年生～9年生が通う一つの学校であることを基本とする

● 学齢期の分類

分類（現学年）	期別	備考
1～4年生 （小学1～小学4年生）	Ⅰ期	Aゾーン 小学校に必要な施設
5～7年生 （小学5～中学1年生）	Ⅱ期	Bゾーン 中学校に必要な施設
8～9年生 （中学2～中学3年生）	Ⅲ期	

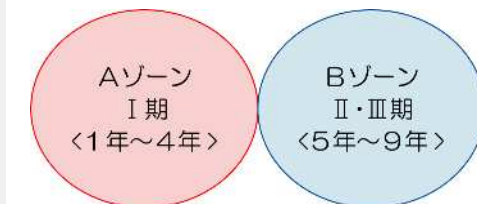
● 小中一貫教育校の学校規模

内訳	児童生徒数（人）	学校床面積（㎡）	備考
現在の 新田小学校	児童：370	約5,800	18年5月 現在
現在の 新田中学校	生徒：147	約4,000	18年5月 現在
新田小中 一貫教育校	児童：753 生徒：262	13,000 ～14,000	22年4月 予測

■ 教室・管理諸室の想定規模

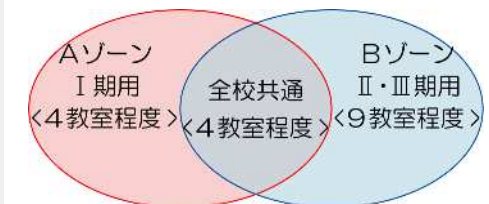
● 普通教室の想定規模

- ・A・Bゾーン合わせて30教室程度
- ・Ⅰ期Aゾーンでオープン教室⁽¹⁾の検討



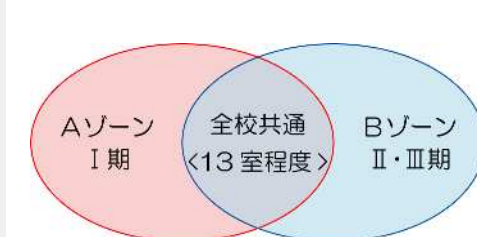
● 特別教室⁽²⁾の想定規模

- ・Ⅰ期用.....4教室程度
- ・Ⅱ期用.....9教室程度
- ・全校共通.....4教室程度



● 管理諸室⁽³⁾の想定規模

- ・一つの学校として必要最低限の配置
- ・全校共通.....13室程度



- 1) オープン教室
教室と同程度の広さの廊下を多目的スペースとして活用できる開放的な空間をもつ教室
- 2) 特別教室
理科、音楽、美術、技術などの専用教室
- 3) 管理諸室
校長室、職員室、保健室など授業以外で必要となる諸室

■ 体育館・プールの想定規模

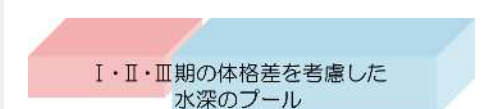
● 体育館の想定規模

- ・Ⅰ期用の小体育館とⅡ期用の体育館



● プールの想定規模

- （引き続き検討）
- ・児童・生徒数、使用期間や時間帯、体格差などの検証
- ・小中一貫教育に相応しいプール施設のあり方の検討



新田小・中学校建設に関する問合せ先 / 足立区教育委員会施設計画課 TEL 03(3880)5978（直通）

連絡会、各部会、第9地区でのまちづくりに関して、ご意見・ご質問などがございましたら以下にご連絡ください。

足立区市街地整備・立体化推進室拠点担当 TEL 03(3880)5259（直通） 担当：志田野^{したの}・尾崎^{おさき}
（昨年度までの都市整備課は4月から上の名称に変わりました）